



野菜作り

参加者 男性・女性

所要時間 夏:30分／春・秋:60分

ねらい

野菜を育て、収穫し、食べることにより、みんなで力を合わせて育てたことに対する達成感を味わう。また、働くことの心地よさや、自然や季節感を感じることで、心身の健康を保てるようにする。



作り方

1 土を起こす



- くわがうまく使えない場合、スタッフが手を添え一緒に持ち、掘り起こす。スタッフが準備しておく場合もある。



2 草むしり（随時）



- かがむことがうまく出来ない人には、段ボールなどを使い、座りながら行ってもらおう。



3 苗を植える



- 農作業に従事したことのある人に各野菜の苗の植え方（植える深さ、苗の間隔が違う）を教えてもらいながら植える。

4 水やり



材 料

など

夏野菜の苗、茄子、胡瓜、ゴーヤ、ししとうなど 200 円くらいのもの

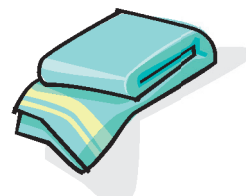
近所の方や、職員さんなどからの頂き物も！

みんなで収穫！



参加者の声

- 育っていくのを見るのは楽しいねえ～。
- 暑いときの草とりは疲れるけど、休憩のときは気持ちいい！



男性参加者

- 漬物はぱぱっとできるので、お昼のときに一緒に食べられるのがいいね♪



女性参加者



注意点

- 暑い時期の作業時には、熱中症予防に気を配る（帽子、水分、タオルなどの準備）。
- 作業しやすい恰好のお願い（転倒防止の意味）や軍手の準備。
- 畑作業をやる日もやらない日も育ち具合のチェックをする。



クリスマスツリー

参加者 男性・女性

所要時間

2時間・10回

(上記以外にスタッフが10時間程度)

ねらい

畑で育てたサツマイモのツルや、散歩でひろった木の実が、姿をかえて作品になるという驚きがある。季節を感じることができる。切る、貼る、丸める、結ぶなど、さまざまな作業が含まれるので、認知症の程度の違いに関係なく、誰にでもできる工程がある。完成作品を飾って多くの人に見てもらえる。

作り方

1 園芸用のプランターを置くスタンドを土台にして、細い竹の棒で、円錐形の枠組みを作成。直径 60cm、高さ 180cm くらいのものをしっかりと作る。

2 枠組みの周囲にサツマイモのツルを巻きつけて、ツリーを作る。

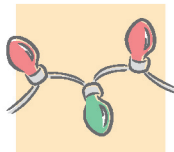
3 散歩で拾った木の实（松ぼっくり、どんぐり、椿の実、なんきんはぜなど）を、金銀のスプレーで染めて、オーナメントを作る。他に木の枝に色画用紙で作った葉っぱをつける。紙粘土でクッキーの抜き型を利用して、星や花を作り、色づけする。

4 3で作ったオーナメントを、グルーガンやワイヤーでツリーにとめ付ける。

5 紙製の雪だるまや、発砲スチロール、きれいな包装紙で包んで作ったプレゼントなどを作り、ツリーの根元に置く。

6 ツリーのとっぺんには、厚紙で作った星やリボンを飾り、全体にライトをつけて完成。

● 葉を完全に取り取って乾燥させたもの。乾燥しすぎるとうまく巻けないので適度に乾燥！



材 料

など

細い竹あるいは園芸用支柱・サツマイモのツル・木の実適宜・紙粘土・絵具・

金銀スプレー・リボン・包装紙・色画用紙・園芸用ワイヤー・木の枝・園芸用はさみ・

工作用はさみ・ラジオペンチ・グルーガン

完成品です！



家族の声

- みんなで作るとこんなにきれいで豪華なものができるんだねえ。
- 散歩に行っても、つつい飾るものを探してました。

参加者の声



男性参加者

- 頑張ってやった。
- すごいなあ。
- きれいだなあ。

施設職員の声

- これを売って欲しいと言っていた人がいましたよ。

施設利用者の感想

- もったいなくて売れないわよね～

- イモのツルのツリーができた。こんな立派なものができるなんて思わなかった。
- 素敵な作品になった。
- 作業中、大変だったけど、できあがると嬉しい。



女性参加者

イモヅルの台を使用し、クリスマス、お正月、七夕飾りも作ってみました！
繰り返し利用できるのもので、何度も楽しめます！

注意点

- はさみ、ワイヤー、グルーガンの取り扱いには十分に注意する。
- 見本があった方がよいものは、あらかじめ作っておく。